

令和5年度「かごしま農村創生塾」を開催

県では、地域資源を有効に活用して、「ひとづくり」や「しごとづくり」など地域の活性化を牽引するむらづくりリーダーを育成しています。

第1回

将来の人口予測からムラを考える(令和5年7月25日～26日)

- 講演 テーマ：「農村に人と仕事を取り戻す」
 - ・ 講師 (一社) 持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山浩氏

<主な内容>

人口予測プログラムを用いて地域を診断し、将来の人口予測を行うことが重要。

- 参加者によるワークショップ(演習)
 - ・ 地域人口と農業就業者の人口分析
→今後の予測と安定化に向けた目標の設定
 - ・ 地域人口の維持に向けた「人口の安定化シナリオ」を作成した上で具体的な取組を検討し、各地域ごとに発表



地域の人口の安定化へに向けた「シナリオ」完成

第2回

むらづくり活動推進研修会への参加(令和5年11月20日)

テーマ：「地域の“今”と“これから”-不足する人材，組織の再編成について-」

- 講演 「愛する明治・愛あるイメージをイメージし“いい明治”に」
 - ・ 講師 大分県竹田市 コミュニティひろばi-meiji 会長 酒井 恭喜氏

<主な内容>

- ・ 急激な高齢化・人口減少，組織間の横連携がとりづらい，公民館や自治会の本来の機能を発揮できていないといった課題が見つかり，組織を再統合しようと活動を開始。
- ・ 話し合い活動やアンケートを重ね，合意形成にかなりの時間を費やした。
- ・ 組織内では，女性を中心とした企画委員会を設置。公募で委員を募り，若い方も参加している。

● パネルディスカッション

- ・ コーディネーター：鹿児島県農業開発総合センター普及情報課
 - ・ パネラー：
 - ・ コミュニティひろばi-meiji 会長 酒井 恭喜氏
 - ・ 高隈地区コミュニティ協議会 副会長 黒木 次男氏
 - ・ 北山校区コミュニティ協議会 会長 山元 英美氏
 - ・ (公社)鹿児島県農業・農村振興協会
- むらづくりプランナー 寺脇 孝子氏



第3回

地域の取組事例に学ぶ(令和6年3月6日～7日)

● 現地研修(1日目)

- 研修先：竹子地区コミュニティ協議会
- ・ 竹子地区コミュニティ協議会の取組について
 - ・ 現地視察

● 参加者によるワークショップ(1日目)

「自分が目指すリーダー像や今後の課題等の共有」

● 今後の取組に向けて(2日目)

- ・ これまでの受講内容を踏まえ，地域で取り組んだことや今後取り組みたいことについて
- ・ 今後の抱負